

Produttori del Barbaresco

プロドゥットーリ デル バルバレスコ

偉大な協同組合が生み出す最高品質のバルバレスコ

バルバレスコは、王のワイン、バローロと並ぶ「女王のワイン」として知られていますが、19世紀末までバローロ程の知名度はなく、バルバレスコで収穫されたネッピオーロからバローロのワインが作られることもよくありました。バローロとバルバレスコの違いを初めてラベルで明確に区別したのが1894年に9つのブドウ農家を結集し、バルバレスコ初の生産者組合カンティエーネ・ツシアーリを創設したドミツィオ・カヴァッツァでした。同組合は1930年に解散しましたが、1958年、小さなブドウ農家を存続させるため、教会の司祭の下で19軒の農家が結集し、プロドゥットーリ・デル・バルバレスコが誕生しました。



ワイン・アドヴォケート1990年2月号でロバート・パーカーに「世界のどの協同組合よりも高水準のワイン作りを継承している」と言われ、トップ生産者の地位を確立し、今や50以上の農家が加盟。畑の総面積は120haに及びます。組合の方針で各々の畑は、畑の所有者である農家が独自に管理し、伝統を守りながら上質なネッピオーロを育てています。樹齢7年以上の畑から選定した凝縮感のある濃厚なバルバレスコと、樹齢7年以下の若い畑から採れた軽快な味わいのネッピオーロ・ランゲを毎年リリースし、特に良い年にも、単一畑のリゼルヴァが9種類生産され、ボルドーワインのように長期熟成の効く極めて上質なワインを輩出しています。 【写真:カンティエーネ・ツシアーリの創設者ドミツィオ・カヴァッツァ】

バルバレスコを代表する優れた生産者の一つ

品質重視をモットーに掲げ、ブドウの品質基準を厳しく設定しているため、最良の出来のブドウのみが納入を許され、収穫したブドウは傷がつかないように小さなカゴに入れて運ぶなど、その取り扱いにも厳しいルールが定められています。このような徹底した管理のもと、協同組合でありながら安定した品質を維持しています。ワイン評価サイトでも常に高得点を獲得しているプロドゥットーリ・デル・バルバレスコは、バルバレスコを代表する優れた生産者の一つとして世界で広く認知されています。



〜Nebbiolo Langhe〜 若いうちから楽しめる鮮やかな果実味

2024 Nebbiolo Langhe

上代価格 ¥4,800(税抜)

2023 Nebbiolo Langhe

上代価格 ¥4,400(税抜)

ネッピオーロ ランゲ

JANコード: 4543190214025 (2023VT), 4543190214827 (2024VT)

若樹のブドウを使用したプロドゥットーリ・デル・バルバレスコの入門編。

■テクニカル情報■ 産地:イタリア北部ピエモンテ州 D.O.C.ランゲ 品種:ネッピオーロ 100% 樹齢:7年以下
畑の向き:南、西、東 土壌:カルシウムに富んだ石灰岩と粘土の混じる砂質土壌 醸造:ステンレスタンクを使用し28°Cで発酵。日に2度ルモンタージュしながら20日間果皮浸漬し、マロラクティック発酵後、オークの大樽で4ヶ月熟成。
生産量:約110,000本(2022VT)、約120,000本(2023VT)

■コメント■ミディアムボディで、熟した赤系果実のアロマにホワイトペッパーやアニスのスパイシーなニュアンスが香る。

2023VT★パーカーポイント92点:外観は輝きのあるルビー色。ブルーベリーや酸っぱいラズベリーのような歯ごたえのある果実味が広がる。バルバレスコに使用しない畑やより温暖なマイクロ気候の下で育ったブドウを使用。マセラシオンは21日間と比較的短い。《飲み頃:2024-2029年 | 2025/1/31 掲載》



2023VT★ヴィノス90点:プロドゥットーリのエントリーレベルのワインだが実に味わい深い。漬した花や甘い赤系果実、チョーク、ミントの香りが綺麗にふわりと立ち上る。芳醇なミディアムボディの味わいで、全ての面で期待を裏切らない。バルバレスコ指定区画のブドウを使用した非常に希少なワイン。魅力的な一本。《飲み頃:2025-2031年 | 2025/10 掲載》

2023VT 他誌評価:★ワイン・スペクテーター89点 ★ワイン・エンスージアスト92点

～Barbaresco～ テロワールを忠実に反映したクラシックなバルバレスコ

2021 Barbaresco

バルバレスコ

上代価格 ¥7,200(税別)

JANコード:454319021332

ワイン・スペクテーター「Top 100 of 2025」で7位を獲得！ 高いコストパフォーマンスを誇るバルバレスコ。

■**テクニカル情報**■ 産地:イタリア北部ピエモンテ州 D.O.C.G.バルバレスコ 品種:ネッビオーロ 100% 樹齢:7年以上 標高:200~400M 畑の向き:南、西、東 土壌:カルシウムに富んだ石灰・粘土の混じる砂礫土壌 醸造:ステンレスタンクで果皮と共に日に2~3度ルモンタージュしながら28℃で28日間発酵。大型のキャスクで約20ヶ月熟成。生産量:約320,000本

■**コメント**■ 鮮やかな赤い果実にスパイシーな風味、力強くタニックな後味を特徴とするワインで、収穫から20-25年間は熟成の効く熟成力の高い年です。生パスタや肉料理、特にラム肉や野鳥と良く合い、マイルドな味わいのチーズと抜群の相性です。



2021VT★**パーカーポイント 95+**点:優れたワインを数多く生み出すプロドットーリ・デル・バルバレスコの傑出した2021年。コレクター垂涎の2016年に匹敵するほどの並外れた力強さと複雑味を備えたヴァンテージ。外観、味わいともに中程度の濃さで、黒果実やスパイス、仄かにナツメグの風味が漂う。一貫して若々しい緊張感とエネルギーを感じる。タンニンはチョーキーかつ繊細で、苦みは全くない。ネッビオーロらしさが表現されたワインで、2021年のバルバレスコ・リゼルヴァの出来にも期待が高まる。

＜飲み頃:2026-2045年 | 2025/1/31＞

2021VT★**ワイン・スペクテーター 94**点:躍動感と明瞭な輪郭を備えた赤。バラやチェリー、イチゴ、ホワイトペッパー、ミネラルの風味が広がる。洗練された滑らかな味わいで、直線的なフィニッシュが口中を引き締める。バランスがよく、今でも十分楽しめるが、もう少し寝かせると、より一体感が増すだろう。極めて長い見事な余韻。＜飲み頃:2027-2040年 | 2025/4/23掲載＞

2021VT★**ジェームス・サックリング 94**点:ポプリやドライチェリー、砂糖漬けのオレンジピールのアロマが漂う魅惑的なワイン。スモーキーさを伴う豊潤な味わいで、パウダリーなタンニンは力強いが、よく熟している。フルボディで、風味豊かな余韻がどこまでも続く。今飲んででも楽しめるが、長期熟成のポテンシャルを十分に備えている。＜2024/11/7＞ 2021VT 他誌評価:★**ワイン・エンスージアスト 95**点 ★**ヴィノス 93**点

Barbaresco Riserva～ 多様なテロワールが生み出す多彩な味わい

イタリアで最も権威あるワイン誌の一つ『ガンベロ・ロッシ』で最高評価のトレ・ビッキエーリを獲得したプロドットーリ・デル・バルバレスコが手掛けるバルバレスコの9つのリゼルヴァは、偉大な年のみ作られ、収穫年から5年の歳月を経てリリースされます。各々の畑の個性を最も純粋かつ最高の形で味わえるよう、全て同じ醸造方法で仕込まれます。



■**テクニカル情報**■ 産地:イタリア北部ピエモンテ州クーネオ県/D.O.C.G.バルバレスコ地区 醸造:30℃で発酵。28日間果皮浸漬し、マロラクティック発酵を行う。オークの大樽で30ヶ月熟成後、9ヶ月瓶内熟成。相性料理:生卵を使ったパスタ、リゾット、白身肉、赤身肉、ジビエ、鹿肉 熟成ポテンシャル:収穫年から約25年

■**品種**■ バルバレスコ地区で栽培されたネッビオーロ100%。13世紀からピエモンテで栽培されているこの品種は、奥深く魅惑的な風味を持ち、熟成に時間がかかり、畑の土質や天候から影響を受けやすいため、テロワールの個性がワインの香りや味わいに色濃く反映されます。

■**気候**■ 暑い夏と穏やかで暖かい春と秋、雪の降る寒い冬の気候が特徴的で、年間気温は-10℃~35℃。日照時間がブドウの品質を大きく左右するため、プロドットーリ・デル・バルバレスコのネッビオーロは、主に南向き、南西向き、南東向きの日当たりの良い斜面に植樹されています。

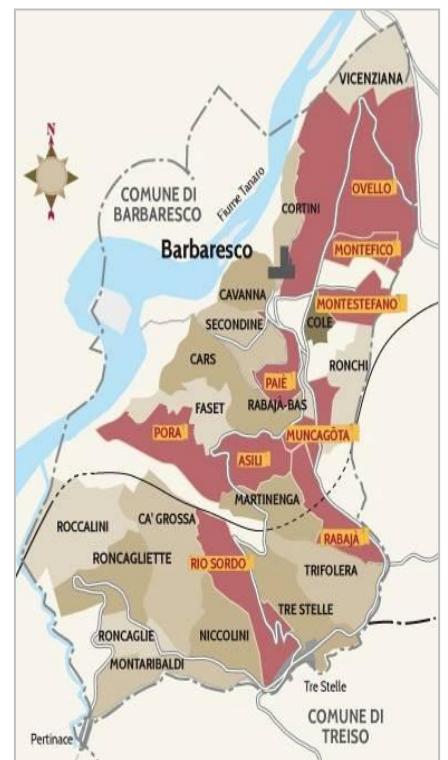
■**2021 ヴァンテージ情報**■ ※2021年ピエモンテ・バルバレスコ地区は、**ワイン・アドヴォケイトのヴァンテージチャートで96点の高評価を獲得!**

この年の冬は比較的温暖で、雨や雪が多く、十分な水分量が確保されました。春は涼しかったものの、開花や結実は順調に進みました。夏は乾燥した気候が続き、極端な高温に見舞われることはありませんでした。しかし、8月上旬に激しい豪雨があり、一部の地域では雹の被害も見られましたが、影響は限定的でした。その後は気温が上昇したものの、9月後半になると夜間は涼しく、ネッビオーロの成熟に理想的な条件が整いました。収穫は10月6日~18日にかけて実施。収量は2020年比で約10%減少しましたが、前年より粒が小さく、ポリフェノールに富んだ高品質なブドウが得られました。その結果、複雑なアロマを湛えた素晴らしいバルバレスコが生まれました。

“卓越したクオリティの2021年。こんなヴァンテージは、7~8年に一度しか巡ってこない”
~プロドットーリ・デル・バルバレスコ マネージング・ディレクター ルカ・クラヴァンツォラ~

＜**ジェームス・サックリング.com / 2025年11月20日掲載記事より抜粋**＞

同ワイナリーのバルバレスコDOCGリゼルヴァ2021の中では、ボーラが最も親しみやすく、開いた印象。その対極に位置するラバヤは最も力強い。オヴェロは最も厳格なスタイルで、アジリはフレッシュかつエレガント。そして3つの「M」のクリュは、(この順に)タンニンの存在感が増していく。すなわち、フレッシュさと力強さを備えたモンテフィコから(タンニンの)粒子が大きいモンテステファノとムンカゴタへと続く。このシリーズの最後を飾る秀逸なパイエは、この土地が持つ2つの個性である優美さと力強さを兼ね備えている。



《ヴィノス / 2025年10月掲載記事より抜粋 記者:アントニオ・ガローニ》

プロドゥットーリ・デル・バルバレスコが今回リリースしたラインナップは、実に秀逸だ。プロドゥットーリは、品質の高さと世界市場における圧倒的な流通規模を強みにバルバレスコの最重要生産者として不動の地位を確立している。

2021年リゼルヴァは素晴らしい。9種類全てが驚くほど安定した仕上がりで、こうした年はそう多くない。テイastingで最初に登場する比較的柔らかい印象の「ポーラ」でさえ、非常に重厚でシリアスだ。この年の9種類のワインの生産量はわずかに減った。その理由は2021年と同レベルの優良ヴィンテージ(特に2016年)と比べて、より厳しい選果を行ったことによる。2016年は、より多くの区画のブドウがリゼルヴァに使用された。

最後に重要な点として触れておくと、アルド・ヴァッカは2025年末をもって引退予定だ。彼は34年間プロドゥットーリに在籍し、同ワイナリーの歴史上で最も重要な時期に舵取り役を担ってきた。現役の生産者の中でも彼ほどバルバレスコ、そして、そのワインの世界的な評価を高めた人はいない。私は以前から彼の率直さ、謙虚さ、本質と向き合う姿勢に深い敬意を抱いてきた。こうした資質を備えた人は、時にワインの世界では非常に稀有な存在である。

2021 Barbaresco Riserva Pora

上代価格 ¥11,500(税抜)

バルバレスコ リゼルヴァ ポーラ

JANコード: 4543190214797

川の傍に位置する肥沃なポーラの畑は、リッチで恰幅の良い果実味と大地の香り、早熟なタンニンの特徴とするミディアムボディのワインを生みます。

畑の向き:南、南西 面積:10.7ha 標高:200-280m 土壌:石灰・石灰岩・砂 生産量:20,000本

★ワイン・スペクテーター95点:チェリーやラズベリー、イチゴの香りにミネラルやフローラルなニュアンスが重なる。味わいは、序盤はよく開いていて円やかだが、徐々に緻密でチョーキーなタンニンが現れる。今でも十分に親しみやすいが、時間とともにさらに素晴らしい進化を遂げるだろう。余韻に長く残る熟した果実味が印象的。

《飲み頃:2028-2047年 | 2026/3/25 掲載》

★ヴィノス 95点:2021年ポーラは、この単一畑シリーズの入門編として最適な一本。しなやかで奥行きがあり、しっかりとした果実の核と卓越したバランスが印象的。深みと骨格を備え、実に魅力的だ。ワイルドチェリーの果実味にスパイス、新しい革、ブラッドオレンジの香りが幾重にも層を成す。特に出来栄の良いポーラで、今後の発展が大いに期待できる。

《飲み頃:2027-2041年 | 2025/10 掲載》 他誌評価:★ジェームス・サックリング 95点



2021 Barbaresco Riserva Ovello

上代価格 ¥ 11,500(税抜)

バルバレスコ リゼルヴァ オヴェロ

JANコード: 4543190214773

9つの畑の中で最も広いオヴェロの畑は粘土質が強く、逞しい力強さと重厚なボディが特徴です。高地の冷涼な気候により、果実味がより強く引き出され、若々しいアロマが感じられます。

畑の向き:南西、西、南東 面積:20.3ha 標高:250-320m 土壌:石灰・石灰岩・粘土 生産量:19,431ボトル+1,951マグナム

★ワイン・スペクテーター96点:生き生きとした表情豊かな赤。ブラックチェリーやブラックベリー、スマイルの香りに仄かなリコリスのニュアンスが重なる。味わいは、ミネラルやタバコの香りとともに中盤にかけて厚みを増してゆき、躍動感のある長い余韻へと続く。複雑性と見事なバランスを備えているが、飲み頃まであと数年寝かせたい。

《飲み頃:2030-2048年 | 2026/3/25 掲載》

★ヴィノス 96点:2021年オヴェロは、飲み始めからピリッとした緊張感があり、オレンジピールやミント、チョーク、ホワイトペッパー、砕いた岩を思わせるニュアンスが繊細なタッチで描かれている。生き生きとした引き締まった味わいで、オヴェロの真髄が見事に表現されている。今回試飲したレンジの中でも傑出した1本。緊張感のあるワインを好む読者に特にお薦め。《飲み頃:2027-2041年 | 2025/10 掲載》

他誌評価:★ジェームス・サックリング 95点



2021 Barbaresco Riserva Rio Sordo

上代価格 ¥11,500(税抜)

バルバレスコ リゼルヴァ リオ ソルド

JANコード: 4543190214810

バルバレスコ南部に細長く伸びるリオ・ソルドは、土壌のカルシウム量が低いタンニンが軽く、シルクのような滑らかさを湛えたエレガントなスタイルが特徴です。

畑の向き:南西 面積:4.5ha 標高:220-240m 土壌:石灰・石灰岩・砂 生産量:13,333本

★ワイン・スペクテーター96点:濃密でがっしりとした骨格のワイン。奥に潜む濃厚なブラックチェリーやブラックベリーのアロマに鉄や下草のニュアンスが重なり、深みが増す。後味には口中を覆うたっぷりとしたタンニンが感じられるが、全体的にフレッシュで調和が取れている。長い余韻が続く。《飲み頃:2029-2047年 | 2026/3/25 掲載》

★ヴィノス 96点:2021年リオ・ソルドは繊細さと力強さを兼ね備え、華やかなアロマが強烈な第一印象をもたらす。重層的で奥行きのある風味としっかりとした骨格。このワインがその真価を発揮するまであと数年は必要だろう。砕いたバラの花びら、シダー、スパイス、タバコの香りがフィネスを生む。2021年は飲み頃まで時間がかかるが、実力は十分だ。香りが弾けるように広がるフィニッシュは、この上なく素晴らしい。《飲み頃:2027-2041年 | 2025/10 掲載》

他誌評価:★ジェームス・サックリング 95点



2021 Barbaresco Riserva Montefico

上代価格 ¥11,500(税抜)

バルバレスコ リゼルヴァ モンテフィコ

JANコード: 4543190214742

リゼルヴァの中で最もボディが重く、石灰質の強い緻密な土壌のためタンニンが強く、しっかりとしたアロマとミネラルが豊かに感じられる後味が特徴的です。全体の印象は、ふくよかと言うよりもすっきりとした印象で余韻に広がる濃厚なミネラルと力強いタンニンは、次の一杯をすぐに飲みたくする後を引く美味しさです。

畑の向き:南、南東 面積:3.9ha 標高:230-260m 土壌:石灰・石灰岩 生産量:16,666 本

★ワイン・スペクテーター97点:ブラックチェリーやブラックベリー、スマイル、鉄、スパイスの風味が香る濃厚なスタイルで、緻密なタンニンが全体を引き締めている。口に含むと深みのある果実味が徐々に強まっていくが、同格のワインと比べるとやや控えめな印象。バランスの良さや洗練された長い余韻を持つ。飲み頃までもう少し寝かせたい。

◀飲み頃:2030-2048年 | 2026/3/25掲載▶

★ヴィノス97点:緊張感を備えた生き生きとしたワイン。モンテフィコは通常、やや厳格な印象になりがちだが、2021年はエネルギー感でありながら、深みのあるテクスチャーを備え、見事な調和を見せる。そうした意味で、このモンテフィコはこのヴィンテージを代表する好例と言える。まるで夢を見ているような圧巻の凝縮感と持続性。終盤にセージや黒鉛、チョーク、ミントの香りが勢いよく立ち上る。

◀飲み頃:2027-2041年 | 2025/10掲載▶ 他誌評価★ジェームス・サックリング96点



2021 Barbaresco Riserva Montestefano

上代価格 ¥11,500(税抜)

バルバレスコ リゼルヴァ モンテステファノ

JANコード:4543190214759

「バルバレスコのバローロ」と呼ばれる、最もバローロに近い男性的な味わいのワインで、勾配の激しい斜面で水の少ない環境のため、一段とパワフルでタンニンの強いワインに仕上がります。円熟した黒果実を思わせる重厚な味わいのフルボディで、引き締まったタンニンが後味に広がります。

畑の向き:南、南東 面積:3.9ha 標高:230-280m 土壌:石灰・石灰岩 生産量:16,348 ボトル+1,826 マグナム

★ヴィノス97点:2021年モンテステファノは、濃厚で圧倒的な存在感を放つ。芯まで力強く、凝縮感があり、骨太で堂々とした佇まいを見せる。その真価を發揮するには数年の熟成が必要だろう。黒系果実や新しい革、スパイス、メントールのニュアンスが際立つ力強いバルバレスコ。◀飲み頃:2027-2041年 | 2025/10掲載▶

★ワイン・スペクテーター96点:カシスやブラックベリー、スマイル、タバコ、スイートスパイスの風味が、この滑らかで果実味豊かな赤ワインを引き立てている。このヴィンテージにしては豊潤で、しっかりとした骨格を持つ。果実味に鉄やミネラルのニュアンスが重なり、奥行きのある余韻がどこまでも続く。◀飲み頃:2029-2047年 | 2026/3/25掲載▶ 他誌評価:★ジェームス・サックリング96点



2021 Barbaresco Riserva Muncagota

上代価格 ¥11,500(税抜)

バルバレスコ リゼルヴァ ムンカゴタ

JANコード:4543190214773

ムンカゴタは、標高が高く南東向きのため、朝日の日照量が多く、午後は涼しくなります。ワインは、モンテフィコに似てタンニンが強く、濃厚でフルーティな果実味、フローラルなアロマが特徴です。ミネラル感が少ない分、エレガントな花のアロマがより際立ち、硬質なタンニンが後味に広がります。

畑の向き:南東 面積:4.5ha 標高:250-300m 土壌:石灰・石灰岩 生産量:13,333 ボトル

★ジェームス・サックリング96点:バルサミックな香りがグラスから勢いよく立ち上り、ハーブ、ユーカリ、ポプリに加えて、スイカやミントチョコレートの風味も漂う。優美なアタックで、熟したエレガントなタンニンが感じられるが、後半にかけてやや(タンニンの)粒の大きさが際立つ。爽やかな酸を伴う風味豊かな長い余韻が印象的。今飲んででも熟成させても美味しく味わえるだろう。◀2025/11/18掲載▶

★ワイン・スペクテーター95点:しなやかな質感と見事なバランスを備えたワイン。イチゴやチェリー、ローズヒップ、ミネラルの風味を伴う生き生きとした味わいで、まるで重力に逆らうかのような軽やかさ。フィニッシュは引き締まっていて、赤系果実の風味がチャーキーなタンニンと溶け合う。◀飲み頃:2029-2047年 | 2026/3/25掲載▶ 他誌評価:★ヴィノス95点



2021 Barbaresco Riserva Asili

上代価格 ¥12,000(税抜)

バルバレスコ リゼルヴァ アジリ

JANコード: 4543190214735

ヴィノス「Top 100 Wines 2025」で7位を獲得!

アジリは、石灰質の強い土壌のため、バルバレスコのワインの中で最も洗練されたエレガントなスタイルで人気が高く、複雑味のある濃厚な味わいを持ち、赤果実のアロマが豊かに香ります。

畑の向き:南、南西 面積:2.28ha 標高:230-290m 土壌:石灰・石灰岩・砂 生産量:13,333 ボトル

★ヴィノス98点:畑の個性とヴィンテージ由来のストラクチャーが見事に融合した魅力的な一本。フローラルなアロマを纏った生き生きとしたアジリは、エネルギーに満ち溢れ、スター的な存在感を放つ。ブラッドオレンジやキルシュ、赤系果実、シダー、ミント、スパイスの香りがグラスから一気に立ち上る。飲み頃まで時間が必要だ。ピュアで実に官能的。

◀飲み頃:2027-2041年 | 2025/10掲載▶



★ワイン・スペクテーター97点:ラズベリーやブラックチェリー、スマイル、ミネラルの風味を湛え、しなやかさで瑞々しい。若い果実味のボリューム感と上質なタンニンが見事に調和し、長期熟成を期待させる。バランスが良く、長い余韻に野生のハーブが香る。

◀飲み頃:2029-2047年 | 2026/3/25掲載▶ 他誌評価:★ジェームス・サックリング96点

担当: @millesimes.co.jp 株式会社ミレジム Tel.03-3233-3801 Fax.03-3295-5619

Millesimes

2021 Barbaresco Riserva Pajé

バルバレスコ リゼルヴァ パイエ

上代価格 ¥12,000(税抜)

JANコード: 4543190214780

9つの畑の中で最も小さいパイエは、四方を山で囲まれた半円形の盆地で、朝は冷涼で午後は暑く、酸味の強い若々しくフレッシュな果実味が特徴です。鮮やかに生き生きとした快活さを湛えつつも複雑味のある濃厚な味わいで、バランスのとれたタニックな後味が広がります。

畑の向き:南西、西 面積:1.8ha 標高:220-260m 土壌:石灰・石灰岩・砂 生産量:13,333本

★**ジェームス・サックリング 98点**:驚くほど深みのある香りを持つ表情豊かな赤。乾燥したスマレヤバラ、魅惑的なバルサミックのニュアンスに加えて、イチゴやチェリーの香りが広がる。さらにミントを思わせる青葉の軽やかなニュアンスも漂う。アタックはエレガントで、よく熟したタンニンがビロードのように滑らかで引き締まっている。凝縮感と旨味があり、爽やかな酸が全体を引き締め、幾重にも層を成す長い余韻に石を思わせるミネラルやリコリスのニュアンスが香る。数十年に渡り熟成可能で、今飲んででも熟成させても美味しく味わえるだろう。《2025/11/18掲載》

★**ワイン・スペクテーター 96点**:ミントやメントールの香りが際立つ豊潤な赤で、ブラックチェリーやブラックベリーの果実味が肉厚なテクチャーに染み渡る。タールや鉄、野生のタイムのニュアンスもあり、後味に感じられる密度の高いタンニンが全体を支えている。バランスの良いワインだが、しっかり馴染むまで時間が必要だ。《飲み頃:2030-2049年 | 2026/3/25掲載》 他誌評価:★**ヴィノス 96点**



2021 Barbaresco Riserva Rabaja

バルバレスコ リゼルヴァ ラバヤ

上代価格 ¥12,500(税抜)

JANコード: 4543190214803

ラバヤは、バルバレスコの特徴を全て兼ね備えています。複雑味のあるエレガントな味わい、シルクのように口当たり滑らかなタンニン、濃厚な黒果実の風味が広がる後味が印象的です。

畑の向き:南西 面積:3.7ha 標高:240-300m 土壌:石灰・石灰岩・砂 生産量:19,201ボトル+2,066マグナム

★**ワイン・スペクテーター 98点**:力強くも控えめなバルバレスコで、チェリーやラズベリー、バラ、土、ユーカリを核とした風味を持つ。鮮やかな酸とともにオレンジピールやアマーロ(イタリア産ビター系リキュール)を思わせる風味がふわりと広がる。タンニンは密度が高く、現時点ではフィニッシュは閉じ気味だ。とはいえ、この赤ワインには威厳があり、眠れる名馬のような風格を感じさせる。《飲み頃:2030-2050年 | 2026/3/25掲載》

★**ヴィノス 97+点**:2021年ラバヤは重厚で力強く、爆発的なエネルギーを秘めている。素晴らしいことだが、この重厚なバルバレスコが本領を発揮するまで、しばらく忍耐が必要だ。黒系果実に黒鉛、新しい革、リコリス、焦げた土、砂利を思わせる要素が筋肉質で堂々とした佇まいを際立たせている。グラスの中で開くまで少し時間がかかるが、ひとたび開けば、その出来栄に圧倒される。《飲み頃:2027-2041年 | 2025/10掲載》 他誌評価:★**ジェームス・サックリング 97点**

